



CARL HANSEN & SØN

Milan Design Week 2023 Report

デンマークの家具メーカー カール・ハンセン&サン 建築家ヴィルヘルム・ラウリッツェンなどによる新作を発表



デンマークの家具メーカー CARL HANSEN & SØN（カール・ハンセン&サン）は、2023年4月のミラノデザインウィーク 期間中に、ミラノ市内のフラッグシップ・ストアで新作を発表いたしました。

Vilhelm Lauritzen（ヴィルヘルム・ラウリッツェン）がデザインしたチェアをはじめて製品化し発表したほか、Alfred Homann（アルフレッド・ホーマン）によるアウトドアシリーズなどを発表しました。



新作発表実施概要

Venue

Carl Hansen & Søn Flagship Store

Address : Foro Buonaparte 18/a, Via Arco 4

Period

2023年4月18日（火）～23日（日）

発表された新作ラインアップ

Vilhelm Lauritzen (ヴィルヘルム・ラウリッツェン) による「VLA61 MONARCH チェア」



デンマークが誇る建築家ヴィルヘルム・ラウリッツェン(1894 - 1984)が、1944年にある建築プロジェクトのために、当時10脚のみ製作した素晴らしいチェアを製品化し、お披露目しました。1944年の建築は実現せず、これまで世界中のオークションで高嶺の花とされた希少なコレクターズアイテムが、より多くの人々に愛用していただけるようになります。日本では、2023年秋から冬にかけて販売をスタートする予定です。

VLA61 モナークチェア (VLA61 Monarch チェア) は、生涯を通して蝶に強い関心を持ち、研究にいそしんだヴィルヘルム・ラウリッツェンへのオマージュを込め、モナークバタフライ (アゲハチョウ) にちなんで名付けられました。ゆったりと座り心地の良い座面、湾曲するアームレスト、オーガニックなティアドロップ形のバーの曲線。そこには、軽快かつ豊かな芸術的表現があります。小さく真鍮を施した脚部や手作業で磨かれた接合部などのディテールには、ラウリッツェンの一貫したデザインの特徴が表れています。多くのパーツが美しい湾曲を描く本製品は、カール・ハンセン&サンのように経験豊富な家具メーカーにとっても、複雑で時間のかかる作業で、Vilhelm Lauritzen Architectsとの協業のもと製品化を実現しました。

Alfred Homann (アルフレッド・ホーマン) による「AH アウトドア シリーズ」



2023年2月、ストックホルムファニチャーフェアで発表された、精緻なデザインとソフトなディテールを組み合わせ、多用途でスタッキングが可能なアウトドアコレクションです。日本では2023年3月より展開しています。

詳細は下記リンクよりご覧ください。

https://how-pr.co.jp/pressrelease/20230301_CHS_Outdoor_PressRelease.pdf

カール・ハンセン&サン ジャパン PR SUPPORT

株式会社ハウ MAIL : chs_pr@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405